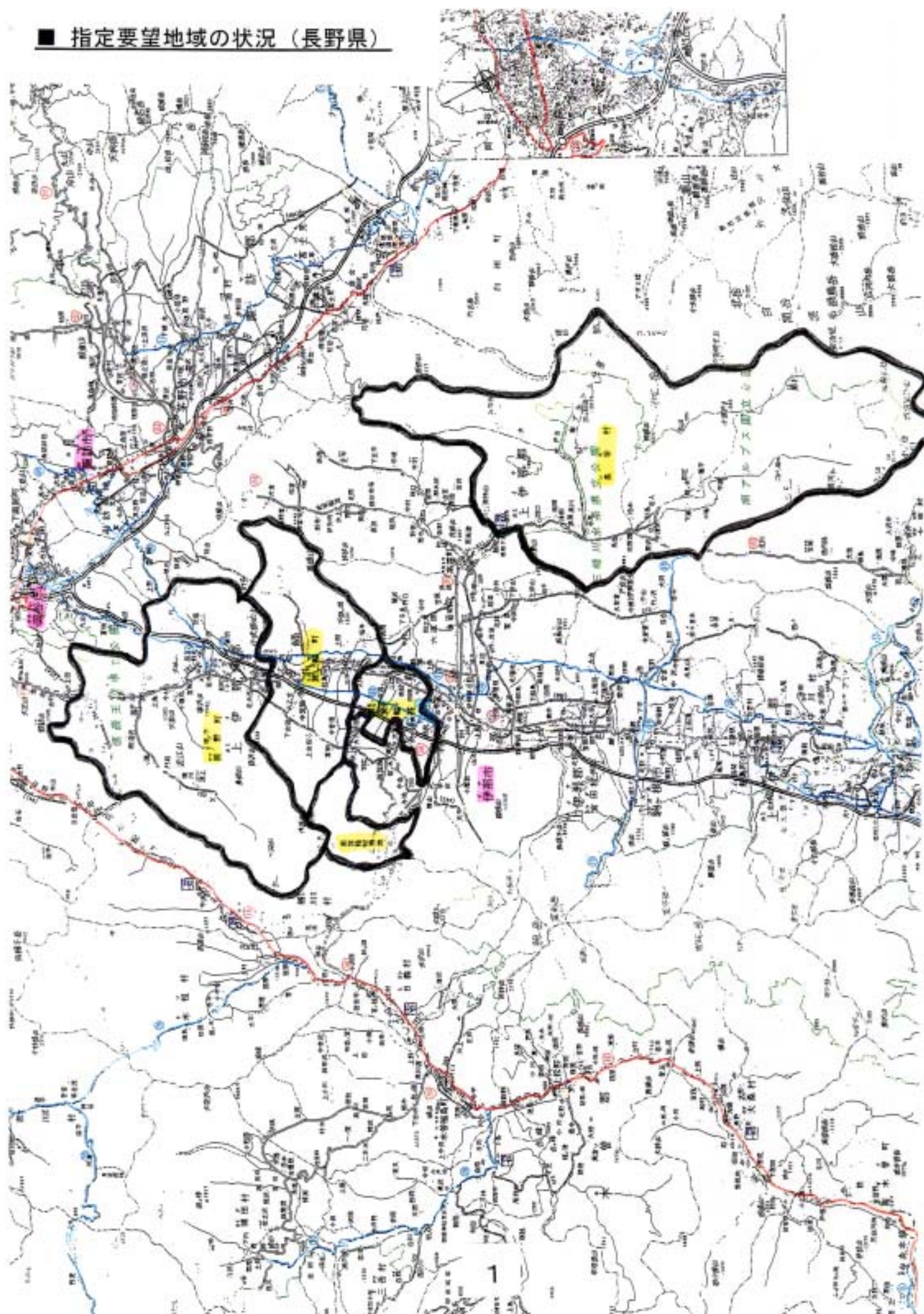


中央防災会議「東海地震対策専門調査会」
(第2回)

参考資料2

平成14年4月9日
中央防災会議事務局

■ 指定要望地域の状況（長野県）

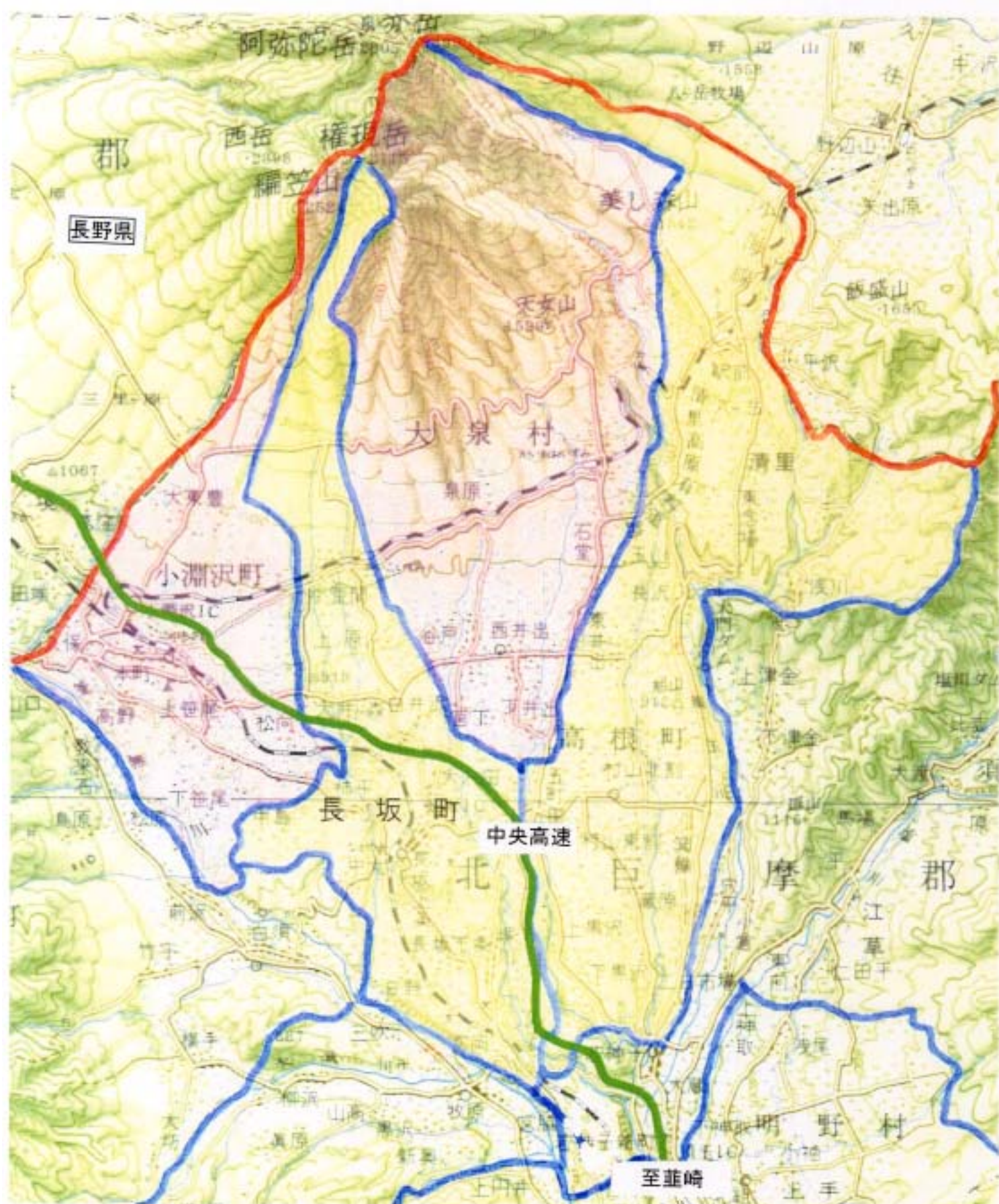


■ 崖崩れの様子

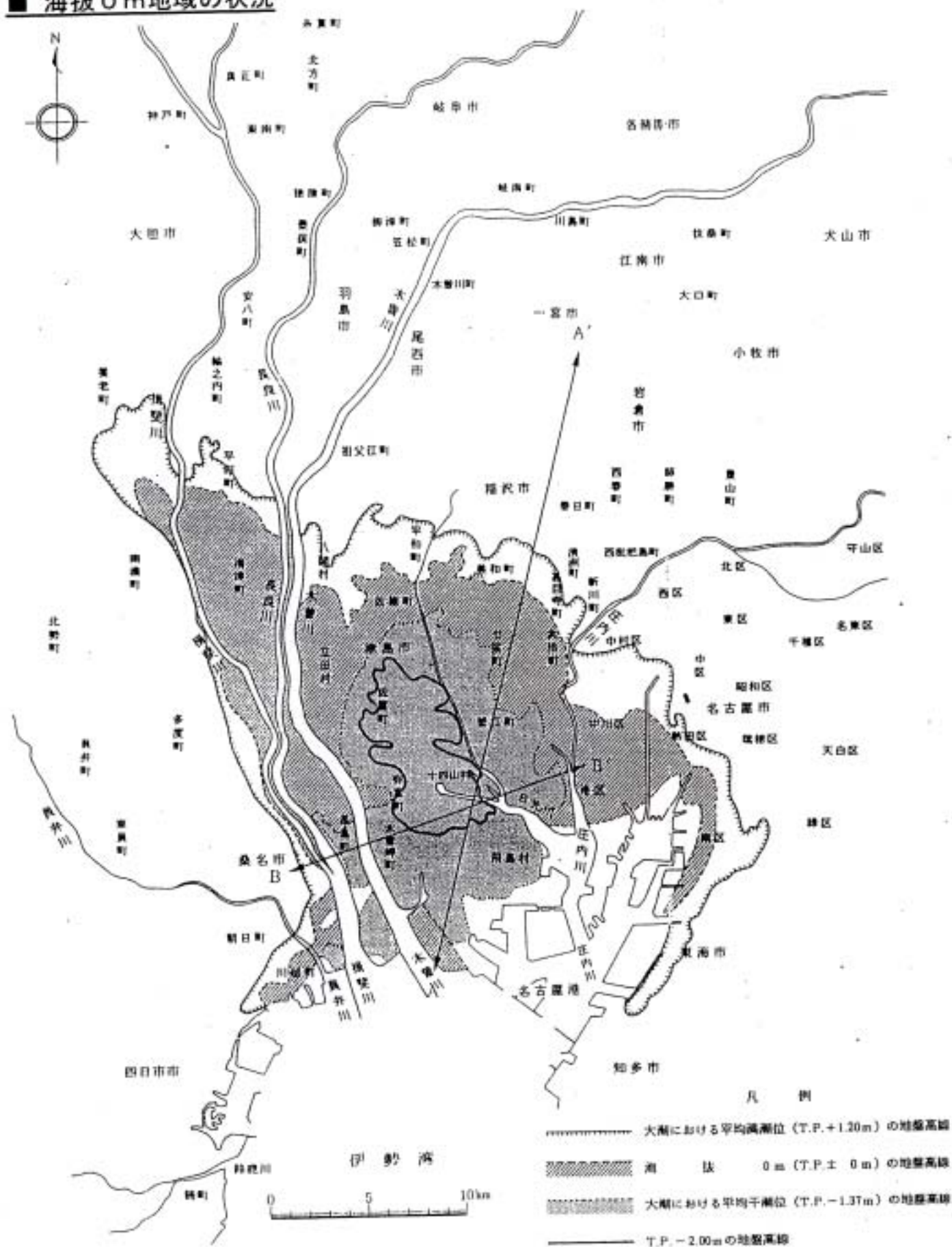


長野県提供

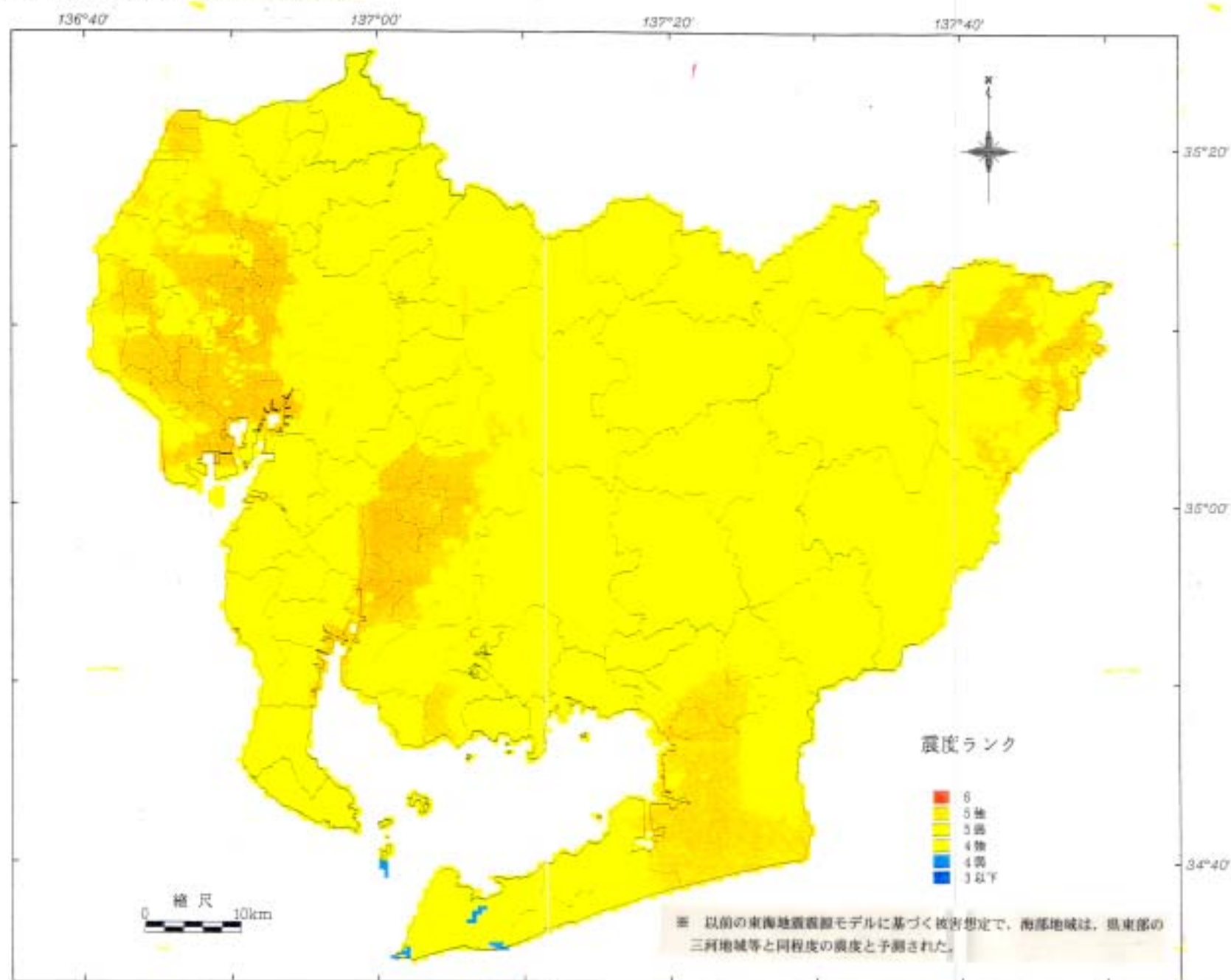
■ 指定要望地域の状況（山梨県）



■ 海拔0m地域の状況



愛知県提供



■ リアス式海岸の例



■ 過去の地震による三重県における津波被害

発生年	地震名	津波遡上高	死者数	負傷者数	流出家屋
1498 年	明応地震	伊勢 10m 志摩半島 15m 熊野灘 4m	溺死 5,000 名以上	(不明)	(不明)
1605 年	慶長地震	伊勢 6m 熊野灘 2m	(不明)	(不明)	(不明)
1707 年	宝永地震	伊勢 8m 志摩半島 10m 熊野灘 6m	尾鷲付近 1,070 名そ の他 57 名	73 名	601 棟
1854 年	安政東海地震 安政南海地震	伊勢 10m 志摩半島 18m 熊野灘 10m	1,073 名	(不明)	740 棟
1944 年	東南海地震	伊勢 3m 志摩半島 4m 熊野灘 10m	389 名	608 名	2,759 棟
1946 年	南海地震	伊勢 2m 志摩半島 2m 熊野灘 4m	11 名	35 名	23 棟

(※ 死者、負傷者数には津波以外の被害を含む)

(※ 津波遡上高は、その地方の最大遡上高)